

ファイナルレポート

国際ラボテクノロジー・分析機器・バイオテクノロジー・診断技術専門見本市
インド・ムンバイ / Bombay Exhibition Centre
2023年4月27日～28日

2023年 4 月 28 日

ムンバイで開催されたanalytica Anacon India & India Lab Expo 2023で
サステナビリティとデジタル化への技術に注目が集まる

Summary

- 6,000 m²を超える展示スペースに、150 社超の出展者が 2,500 点以上の革新的製品を展示
- 前回比、展示スペースはほぼ倍増、新規出展者数は 50%増加
- 5,218 人のトレードビジターが参加
- 150 超のバイヤー・セラーミーティングを開催
- 汚染物質の新たな検出方法、生産性をより高める分析技術、グリーン・デジタルの未来を目指す機器などの知識豊富なカンファレンスを開催

Facts & Data

会 期	2023年 4 月 27 日(木)～28 日(金) 午前 10 時～午後 6 時(最終日午後5時)
会 場	インド・ムンバイ / Bombay Exhibition Centre
主 催	Messe Muenchen India Pvt Ltd Messe Muenchen GmbH
規 模	6,000m ² (2022 年:3,348 m ²)
出 展 企 業	150社(2022年:81社)
来 場 者 総 数	5,218人(2022年:3,999人)
専 門 分 野	ラボ技術、バイオテクノロジー、ライフサイエンス、光学、研究&リサーチ
主 な 出 展 品	分析技術・機器:分析機器、クロマトグラフィー、分光測定機器、顕微鏡検査、光学画像処理 検査・測定・品質管理:産業品質管理、材質試験、材質評価、薬品産業品質管理 ラボテクノロジー:ラボ用機器・技術・設備、ラボ用データシステム、化学製品・試薬・消耗品 ライフサイエンス・診断:バイオアナリシス、バイオケミカル、バイオインフォマティクス、ライフサイエンス関連ラボ・バイオテクノロジー
専 用 U R L	www.analyticaindia.com (英語)

メッセ・ミュンヘン・インド主催のanalytica Anacon India & India Lab Expo 2023が、2023年4月27日・28日、ムンバイのBombay Exhibition Centreで開催された。出展者と来場者間で、分析機器とラボ技術部門の成長と繁栄に向けたアイデアを交換し、ビジネスチャンスを広げ、両者満足して盛況のうちに終了した。

西部地域のこの業界にとって最も影響力のある見本市の一つとして、このプラットフォームには150社を超える出展者が参加し、分析・ラボ機器、診断技術、バイオテクノロジーソリューション、品質管理・測定・検査用の機器など、2,500点以上の革新的な製品を展示した。

analytica Anacon IndiaとIndia Lab Expoでは、高品質の精密機器とそのテクノロジーの紹介やハイレベルなカンファレンス、ネットワーキング・セッションが開催され、食品・医薬品、ヘルスケア・診断、化学、化粧品、研究機関など、各ユーザー業界からの来場者は5,218人に上った。

共同主催者であるインド分析機器協会 (IAIA) 会長のChandrabhas Shetty氏は、「今回のムンバイ大会が、全ての来場者と関係者に、価値のある場を提供することができて大変うれしく思う。インドの製薬産業は、現在世界で最も競争が激しい産業の一つであり、我々は高品質の機器と精密技術でこの業界に貢献できることを誇りに思っている。analytica Anacon India & India Lab Expoは、全関連業界にとって最も信頼できるプラットフォームとしての地位を獲得しており、新しいテクノロジーを探求するだけでなく、カンファレンスで既存の課題に対する革新的なソリューションについて意見交換することもできる。今年のカンファレンス・セッションでは、この分野の今後の可能性について認識を深めることができた」と述べている。

今回のカンファレンスでは、今日のラボラトリが直面する課題の変質を考慮して、汚染物質の新しい検出方法、生産性をより高める分析技術、グリーン・デジタル未来のための機器などのテーマが厳選されていた。

カンファレンスの講演者であり、RAPTAKOS BRETT & Co社の企業品質管理グループ責任者 Archana Bahuguna氏は、「高度な分析技術によって、研究チームはプロジェクトの予算とスケジュール内で信頼できる結果を得ることができ、ラボラトリの生産性と効率を高めることができる。さらには、テクノロジーを特定のユーザー産業に適応させることが不可欠であるため、analytica Anacon India & India Lab Expo のようなプラットフォームは、私たちにとって非常に有益である。この見本市は、業界や部門を超えた知識やアイデアの交換を促進することによって、業界の成長に大きく寄与している。カンファレンス・セッションに対する参加者の反応には満足している」と述べている。

もう一つの大きな魅力は、国内外のバイヤーが参加するバイヤー・セラーフォーラムである。このプログラムでは、主催者がバイヤーの要件を評価し、出展者が独自に提供するものとマッチングさせ、そうすることによって、すべての参加者にとっての価値を高めることにある。

今回の成功について、メッセ・ミュンヘン・インドのブピンダー・シン最高経営責任者 (CEO) は、「ヘルスケア、バイオテクノロジー、診断の分野で幅広い固有のソリューションに加え、経鼻ワクチンのようなグローバルなイノベーションがインドにもたらされ、今日、業界全体でビジネスチャンスが拡大している。analytica Anacon India & India Lab Expoは、長年にわたって有用な連携を可能にし、ビジネスチャンスを切り開くための信頼できるプラットフォームとして定着してきた。それゆえに、私たちはこの見本市を企画することができたことをうれしく思っている。今回は、昨年のムンバイ開催時と比べて、展示スペースはほぼ倍増し、新規出展者数は50%増加した。このことは、このプラットフォームが急成長を遂げていることを示しており、インド国内西部地域における屈指の見本市としての地位を確固たるものにしている。この見本市が全てのステークホルダーに年々より高い価値を提供し続けていることをうれしく思う」と述べた。

出展者の一人で、Newtronic社のマネージングディレクターNavinchandra Mehta氏は、「私たちは長年にわたり、analytica Anacon India & India Lab Expo に参加してきた。この見本市は、ユーザー産業から入場が期待される人を惹きつける魅力を備えているため、業界内で突出した地位を占めている」と語る。

バイヤーの一人で、Lupin社の品質担当副社長Shaligram Rane氏は、「analytica Anacon India & India Lab Expo を訪れて、出展者と詳細な議論を交わすことができ、刺激のある良い経験となった。この見本市では、同じ分野でも異なる技術スキルを持つ人と交流することができ、ほかでは得られない機会が提供されて

いる」と述べている。

当見本市のVIPゲストの一人で、Inga Laboratories社のディレクターGeorge Patani氏は、
「analytica Anacon India&India Lab Expoがムンバイで開催され、製薬会社や分析のエキスパートを惹き
つけて西部地域をカバーしており、これは素晴らしいことだ。この見本市は、ビジネスネットワーキングと知識
との共有に絶好の機会を提供している」と述べた。

当見本市のVIPゲストの一人で、Inga Laboratories社のディレクターGeorge Patani氏は、
「analytica Anacon India&India Lab Expoがムンバイで開催され、製薬会社や分析のエキスパートを惹き
つけて西部地域をカバーしており、これは素晴らしいことだ。この見本市は、ビジネスネットワーキングと知識
との共有に絶好の機会を提供している」と述べた。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.analyticaindia.com まで

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:メッセ・ミュンヘン 日本代表部株
式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp URL:
www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)